

島田 ICT コンソーシアム 平成 30 年度 ICT 利活用促進モデル事業 採択事業一覧

- ・島田 ICT コンソーシアムでは、ICT や IoT 等の利活用により、課題の解決、改善を目指す意欲のある島田市内の事業者からのアイデアを募り、その取組を支援し、成果をフィードバックすることで、様々な産業における ICT の利活用を促進させることを目的として、「ICT 利活用促進モデル事業」の提案募集を行いました。
- ・このたび、下記の 3 事業について、モデル事業として採択しましたので、お知らせします。

記

事業者名	提案事業名	分野※	事業概要	選定理由
有限会社 ユナイト	『障害を持つ人が IT を活用し、生産性の高い在宅就労ができる環境を整備するための調査研究事業』	A	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者の在宅就労の環境構築(テレワーク) ・個々の障がい者の特性(その者の能力)を活かした多様な働き方、仕事を創出することによる障がい者の賃金向上、自立を支援 	個々の障害を ICT の効果的な利活用により克服し、新たなサービスを創出するだけでなく、 <u>社会的課題の解決に資する取組のモデルとして採択</u>
大鐘測量設計 株式会社	『市内河川の遠隔水位観測による河川特性の把握』	A	<ul style="list-style-type: none"> ・簡易無線通信機器を有する超音波水位計を設置、インターネット経由で計測水位をリアルタイムで閲覧 	自社の既存事業、知見を活かし、データ収集・蓄積、分析、見える化という IoT を活用した <u>新たなビジネス・サービスの創出を目指す取組のモデルとして採択</u>
アールエフ・ アンテナ株式 会社	『LoRa アプリケーションサーバ統合と GeoLocation』	A	<ul style="list-style-type: none"> ・オープンデータ化、AI 接続など次世代ビジネスへの中継となる統合サーバの構築 ・誰でも無料で LoRa 通信を利用できるネットワークの構築に係る実証 	自社の既存事業、知見を活かし、安価に IoT インフラを構築する中で、市内事業者の IoT 導入、利活用を促進させ、人手不足や生産性向上などの課題解決に資する <u>先進的な取組のモデルとして採択</u>

※分野

A : 新ビジネス・サービス創出 (技術の高度化・有効活用等)

B : 生産性向上